



ファームウェア バージョン：	DGS-1210-10P	3.10.B029
	DGS-1210-28P	3.10.B029
	DGS-1210-20	3.10.B028
	DGS-1210-28	3.10.B028
	DGS-1210-52	3.10.B028
ハードウェア バージョン：	DGS-1210-10P	B1
	DGS-1210-28P	
	DGS-1210-20	
	DGS-1210-28	
	DGS-1210-52	
発行日：	2013/7/22	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード時の注意事項：	2
アップグレード手順：	2
追加機能：	7
修正した問題点：	7
既知の問題：	8

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
3.10.B029	2013/7/22	DGS-1210-10P	B1
3.10.B029		DGS-1210-28P	
3.10.B028		DGS-1210-20	
3.10.B028		DGS-1210-28	
3.10.B028		DGS-1210-52	

アップグレード時の注意事項：

ファームウェアのアップグレードを行う際に TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

アップグレード手順：

ファームウェアアップグレードは、CLI (Telnet 経由)、WebGUI または SmartConsole ユーティリティから実行することができます。

CLI(Telnet 経由)を使用するアップグレード

1. スイッチと PC 間でネットワーク接続が確立されているかをご確認ください。
2. Telnet をサポートしているソフトウェア（例えばハイパーターミナルや Microsoft Windows の Telnet コマンド）を使ってスイッチに接続します。
Telnet コマンドを使う場合は、スイッチの IP アドレスに合わせてコマンドを入力してください。
例：telnet 10.90.90.90
3. ユーザ名とパスワードの入力を求められます。
工場出荷時のユーザ名およびパスワードは admin です。
4. ファームウェアをアップグレードするには、以下のコマンドを実行します。

コマンド	説明
download{firmware_fromTFTP tftp://ip-address/filename cfg_fromTFTP tftp://ip-address/filename}	TFTP サーバからスイッチにファームウェアをダウンロードします。
show switch	スイッチの現在のファームウェアバージョン及びブートコードバージョンを表示します。

※CLI コマンドの詳細は WebGUI マニュアルの「コマンドラインインタフェース」の章を参照ください。

5. 次の例を参考にファームウェアのアップデートを行ってください。

(1) ファームウェアを本製品にダウンロードします。

```
DGS-1210-28> download firmware_fromTFTP 10.90.90.100 DGS-1210-28-B1-3-10-B028.hex
```

```
Device will reboot after firmware upgraded successfully
```

```
Image Updated Successful
```

※ スイッチへのファームウェアのダウンロードが正常に完了すると、自動的にスイッチが再起動します。

(2) 再起動後、「show switch」コマンドを使用して、ファームウェアがアップグレードされているか確認してください。

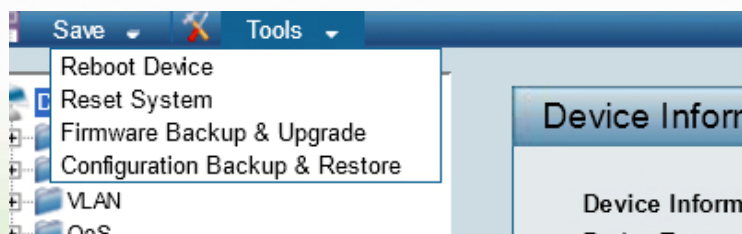
```
DGS-1210-28> show switch
```

System name	:
System Contact	:
System Location	:
System up time	: 0 days, 0 hrs, 2 min, 7 secs
System Time	: 01/01/2012 00:02:03
System hardware version	: B1
System firmware version	: 3.10.B028
System boot version	: 1.00.005
System Protocol version	: 2.001.004
System serial number	: QBQ71C6000036
MAC Address	: 90-94-E4-4B-37-76

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

Web-UI を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。デフォルトのシステム IP アドレスは 10.90.90.90 です。
3. Tools メニューから[Firmware Backup & Upgrade]を選択します。



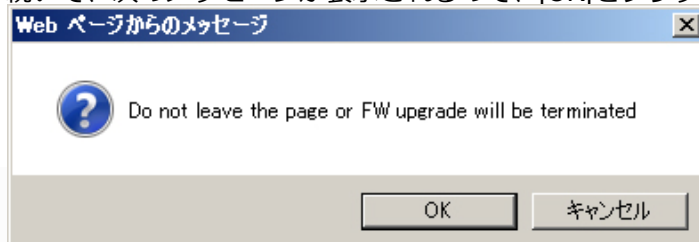
4. [Firmware Backup and Upgrade]画面では、「HTTP」もしくは「TFTP」経由でファームウェアのアップグレードを行うことができます。以下の画面で「HTTP」もしくは「TFTP」にチェックをいれます。

HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

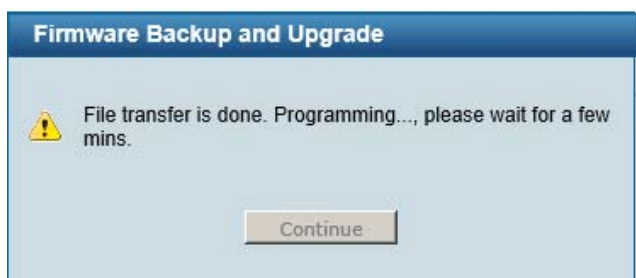
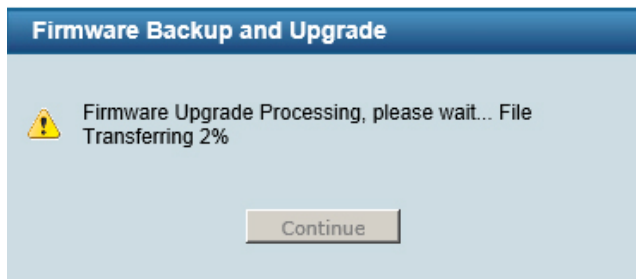
- (1) [参照]/[Browse]ボタンをクリックして、ローカル PC 内のファームウェアファイルを指定して、[Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) Upgrade ボタンをクリックした後、次のメッセージが表示されるので[OK]をクリックします。



- (3) 続いて、次のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。

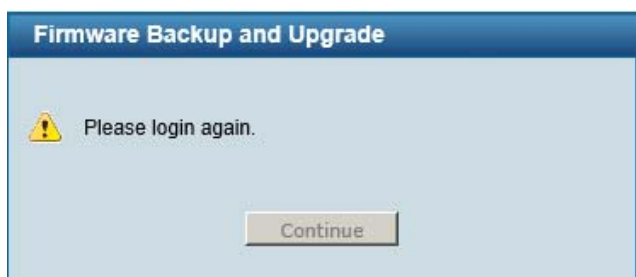


- (4) ファームウェアのアップグレードが開始します。
以下の順で画面が表示されますのでそのままお待ちください。



注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (5) スイッチが自動的に再起動を行います。
再起動完了後、以下の画面が表示されるので再度ログインを行ってください。

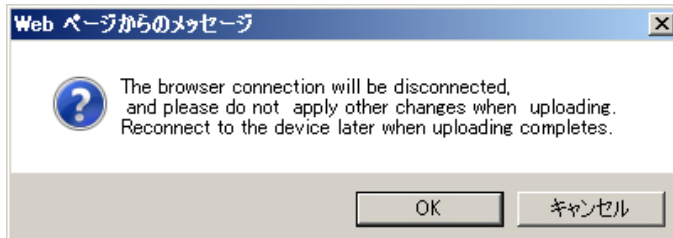


- (6) ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

※TFTP を使用する場合、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

- (1) TFTP を選択後、必要な情報を入力し、[Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) Upgrade ボタンをクリックすると、次のメッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。



- (3) 以下の画面が表示されるので、[Continue]ボタンをクリックします。



[Continue]ボタンをクリックすると、[Firmware Backup and Upgrade]画面に戻りますが、ファームウェアのアップグレードは継続されています。
アップグレードが終了すると、スイッチは自動的に再起動します。

ファームウェアのアップグレードの経過を確認する際は、ご使用の TFTP サーバのログを確認し、アップグレードが終了したか否かを確認してください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) スwitchの再起動後に再度ログインし、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
3.10.B029 3.10.B028	<ol style="list-style-type: none"> 1. Web UI に「D-Link Discover Protocol Settings」画面を追加致しました。 2. Web UI に「DHCP Local Relay Settings」「DHCP BOOTP Relay Global Settings」「DHCP/BOOTP Relay Interface Settings」画面を追加致しました。

修正した問題点：

DGS-1210-10P/DGS-1210-28P

ファームウェアバージョン	追加機能
3.10.B029	<ol style="list-style-type: none"> 1. PoE ポートを"class 1~4"に設定後にファームウェアアップグレードを行うと、PoE ポートの設定が"Auto"になる問題を修正致しました。 2. IGMP スヌーピングの動作の問題を修正致しました。 3. SFP ポートのポートカウンタが 2040 までしかカウントできない問題を修正致しました。 4. DHCP サーバスクリーニングの問題を修正致しました。 5. パスワードがコンフィグファイルに保存されない問題を修正致しました。 6. Unknown ブロードキャストを送信する問題を修正致しました。 7. DHCP リレーパケットフォーマットのリモート ID タイプが正しくなかった問題を修正致しました。 8. クライアントへのパケットを常に転送する DHCP サーバの動作を修正致しました。

DGS-1210-20/DGS-1210-28/ DGS-1210-52

ファームウェアバージョン	追加機能
3.10.B028	<ol style="list-style-type: none"> 1. IGMP スヌーピングの動作の問題を修正致しました。 2. SFP ポートのポートカウンタが 2040 までしかカウントできない問題を修正致しました。 3. DHCP サーバスクリーニングの問題を修正致しました。 4. パスワードがコンフィグファイルに保存されない問題を修正致しました。 5. Unknown ブロードキャストを送信する問題を修正致しました。 6. DHCP リレーパケットフォーマットのリモート ID タイプが正しくなかった問題を修正致しました。 7. クライアントへのパケットを常に転送する DHCP サーバの動作を修正致しました。

既知の問題：

ファームウェア バージョン	既知の問題点
3.10.B029 3.10.B028	<ol style="list-style-type: none">EEE モードで Intel82579 LM LAN コントローラを接続した場合に、リンクアップダウンを数分間繰り返したのちに安定する問題。 (対処法) Intel ドライバを最新にアップグレードすることで安定します。 もしくはスイッチの EEE 機能を無効化してください。EEE モードで JMicron JMC251A LAN コントローラを接続した場合に、リンクスピードが 100Mbps に落ちる問題。 (対処法) JMC251A の最新バージョンは IEEE802.3az と十分な互換性がありません。 スイッチの EEE 機能を無効化してください。

Copyright 2006-2013 D-link Japan K.K.